



共同開講科目

Sustainable Development Goals
(持続可能な開発目標)

SDGsを学ぶ



SDGsとは？

世界が抱える様々な問題を 2030 年までに解決するために作られた 17 の「持続可能な開発目標」です。

誰一人取り残さない社会の実現に向けて、日本政府をはじめ、地方行政、企業、教育機関等が積極的に取り組みを推進しており、現在では世界の共通言語として広く認知されています。

共同開講科目とは？

福岡未来創造プラットフォームに参画の 15 大学共同で開講する科目で、このプログラムでは、**2 単位分**の学修時間の修了証をお渡しします。

この修了証は、大学、学部・学科に応じて、各大学の判断により、単位認定することもあります。

北九州市で現地学習

11/29 [日] 8:50 - 17:00

12/1 [火] 8:50 - 17:00

5 [土] 8:50 - 17:00

6 [日] 8:50 - 12:00

対象：福岡未来創造プラットフォームに参画している 15 大学の学生
九州産業大学、九州大学、国際医療福祉大学、純真学園大学、西南学院大学、第一薬科大学、筑紫女学園大学、中村学園大学、日本赤十字九州国際看護大学、日本経済大学、福岡工業大学、福岡歯科大学、福岡女学院大学、福岡女子大学、福岡大学

定員：30 名（フィールドワーク対応のため）
会場：九州産業大学 3 号館 1 階人間科学部会議室

受講料：無料
参加条件：①全日程に参加することができる ②SDGs に興味がある
昼食：各自持参してください。

申し込み

受講申込期間

10/12 [金] 10:00 > 11/6 [金] 17:00 締切



↑申し込みはこちら
※申込者数が多い場合は抽選で決定します。

昨年度の様子



伝統や産地食品など衰退しつつありますが、SDGs をきっかけに解決できないだろうかと思いました。

※コロナウイルス感染拡大防止のため募集人数を縮小して開催いたします。教室及びフィールドワーク移動時の席配置、換気、手指消毒等感染防止対策を行います。マスクの着用他ご協力をお願いいたします。

科目シラバス

科目名	SDGs を学ぶ < 2 単位分の学修時間の修了証を授与 >		
対象学生	福岡未来創造プラットフォームに参画大学の学生 九州産業大学、九州大学、国際医療福祉大学、純真学園大学、西南学院大学、第一薬科大学、筑紫女学園大学、中村学園大学、日本赤十字九州国際看護大学、日本経済大学、福岡工業大学、福岡歯科大学、福岡女学院大学、福岡女子大学、福岡大学		
講義概要	<p>2015 年 9 月の国連サミットにて加盟国の全会一致で「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択されました。これは人類と地球の繁栄のための行動計画として策定されたもので、2016 年から 2030 年までの目標として「持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)」が掲げられました。SDGs は 17 のゴールおよび 169 のターゲットから構成されており、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one left behind) 持続可能で包摂的な世界の実現を目指すことが記載されています。本授業では、この SDGs の基本理念や構造を講義やカードゲームを通して学び、SDGs に関する取組の現地学習や事例の共有を通して、SDGs についての理解を深めると同時に、各人が自身の関心分野を切り口に、他者と連携しながら持続可能な社会やまちづくりの実現に寄与するための足がかりを得たいと思います。</p> <p>SDGs の前の目標である MDGs (ミレニアム開発目標) との大きな違いは、先進国の役割が大きいことであり、日本では企業憲章にも盛り込まれました。17 のゴールは互いに関連し合っており、包括的な取組が重要です。「我々は、地球を救う機会を持つ最後の世代になるかもしれない」といった考え方のもと、誰一人取り残さない社会の実現に向けて、私たちにできることは何なのかについて、ともに考えましょう。</p>		
講義計画 (テーマ 及び学習 内容)	回	内容	講師
	1	①本授業の概要 ②レゴ® シリアスプレイ® を活用したワークショップ (SDGs 入門)	九州産業大学 秋山 優 教授 間間 理 教授
	2	持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは ③2030 アジェンダ採択までの経緯	北九州市立大学 眞鍋 和博 教授
	3	①持続可能な開発目標 (SDGs) の概要【北九州市立大学 眞鍋 和博 教授】 ②持続可能な社会の実現に向けて ~世界や日本の現状と企業・自治体などの取組事例~	北九州市立大学 眞鍋 和博 教授
	4	SDGs de 地方創生カードゲームを通して私たちの地域における持続可能なまちづくりの 施策の展開や影響と SDGs との関係性について体験する	九州産業大学 秋山 優 教授 一ノ瀬 大一 係長
	5	SDGs de 地方創生カードゲームを通して私たちの地域における持続可能なまちづくりの 施策の展開や影響と SDGs との関係性について体験する	九州産業大学 秋山 優 教授 一ノ瀬 大一 係長
	6	フィールドワーク①「持続可能な社会の実現に向けて」北九州市 (環境) の取組『エコタウン』	九州産業大学 垣迫 裕俊 教授
	7	フィールドワーク①「持続可能な社会の実現に向けて」北九州市 (環境) の取組『エコタウン』	九州産業大学 垣迫 裕俊 教授
	8	フィールドワーク②「持続可能な社会の実現に向けて」北九州市 (社会) の取組『障害者支援施設』	九州産業大学 垣迫 裕俊 教授
	9	フィールドワーク②「持続可能な社会の実現に向けて」北九州市 (社会) の取組『障害者支援施設』	九州産業大学 垣迫 裕俊 教授
	10	SDGs に関するワークショップ	九州産業大学 垣迫 裕俊 教授
	11	経済のグローバル化と SDGs	福岡工業大学 藤井 洋次 教授
	12	SDGs と持続可能な生活様式	福岡女子大学 ジャヤセーナ・パスマシリ 教授
	13	地域課題を発見・整理する	九州産業大学 垣迫 裕俊 教授
	14	レゴ® シリアスプレイ® を活用して SDGs を自分事化するワークショップ	九州産業大学 間間 理 教授
15	まとめ及びグループ発表「各々の大学の学生として SDGs を推進する取組について研究発表」	九州産業大学 秋山 優 教授 中世古 貴彦 講師	
到達目標	SDGs については、教育機関、民間企業及び市民がその担い手として重要である。 持続可能な社会や持続可能なまちづくりについて学ぶ学生として、①SDGs に関する基礎的な知識を持ち、他者に分かりやすく説明することができ、②SDGs にあげられた各種課題を「自分ごと」としてとらえ、③他者と連携して、④各々の大学の学生として、SDGs 推進の取組を提案することができることを到達目標とする。		
準備学習の内容	事前学習：SDGs に関する新聞記事、インターネットニュース、本や文献を読むこと (2 時間) 事後学習：授業で学んだ知識や経験に基づき、自分事として何ができるか考え、行動すること (2 時間)		
単位認定要件	各大学の認定基準に準じる。		
評価方法	授業終了時のミニツツペーパー (50%) と発表及び総括レポート (50%) で評価する。		
受講上の注意	遅刻、途中退席、授業中の私語・スマホ操作は慎むこと。新型コロナウイルス感染症拡大予防に協力すること。		
参考文献	未来を変える目標 SDGs アイデアブック 蟹江憲史 (慶應義塾大学大学院 教授) マンガでわかる SDGs SDGs ビジネス総合研究所 経営戦略会議 SDGs の基礎 事業構想大学院大学 出版部 持続可能な地域のつくり方ー未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン 笥裕介		